

近畿本部（登録）防災研究会
第12回「防災講演会」のご案内
テーマ：『フェーズドアレイ気象レーダの防災・減災への利活用』

近畿本部（登録）防災研究会の防災講演会を以下のとおり開催いたします。防災に関わる問題は、全ての技術部門の技術士にとって重要なテーマのひとつです。多くの方々のご参加をよろしくお願い致します。なお、まだ技術士会に入会していない方や一般の方も参加することができます。

記

- 日 時 : 平成 30 年 3 月 19 日 (月) 19:00~20:00
※18:30~19:00 防災研究会例会を開催します。
- 場 所 : 日本技術士会近畿本部会議室
- 内 容 : 『フェーズドアレイ気象レーダの防災・減災への利活用』
- 講 師 : 首都大学東京 システムデザイン研究科航空宇宙システム工学域
教授 牛尾知雄氏
- 参加費 : 500 円 (防災研究会会員は無料)
- 懇親会 : 講演会終了後、会場の近くで開催 (会費 3,000 円程度)
- 申込み期限 : 平成 30 年 3 月 16 日 (金)

近畿本部（登録）防災研究会 第12回「防災講演会」参加申込書

平成 30 年 月 日

氏 名		防災研究会 (会員、非会員)
懇 親 会	参加する	参加しない

**防災研究会の会員以外
の方は以下も記載して
下さい。**

技術士部門		技術士会 (会員、非会員)
勤 務 先		
電話番号		
FAX 番号		
メールアドレス		

【申込み先】公益社団法人日本技術士会近畿本部（登録）防災研究会

E-mail : minamigawa@etude.ocn.ne.jp

FAX : 072-242-7179 (担当幹事 : 南側晃一)

第12回「防災講演会」

『フェーズドアレイ気象レーダの防災・減災への利活用』

現職 首都大学東京 システムデザイン学部 航空宇宙システム工学コース
システムデザイン研究科 航空宇宙システム工学域
教授 牛尾 知雄



【略歴】

学歴 1998年3月 大阪大学大学院工学研究科博士後期課程修了
博士(工学)
専門・研究分野 電磁波工学, リモートセンシング, 地球観測など

【職歴】

1998年10月 アメリカ合衆国航空宇宙局(NASA)/ Marshall Space Flight Center/ National Space Science and Technology Center/ Global Hydrology and Climate Center/Universities Space Research Association Research Associate
2000年10月 大阪府立大学大学院工学研究科航空宇宙工学分野 助手
2003年4月 同 講師
2006年1月 大阪大学大学院工学研究科電気電子情報工学専攻 助教授
2007年4月 同 准教授
2017年4月 首都大学東京 教授

【受賞】

2012年 電気学会・論文賞
2014年 文部科学大臣表彰・科学技術賞
2014年 NASA表彰・Top Discoveries in Microgravity
2016年 電気学会・進歩賞
2016年 大阪科学賞

【講演内容】

2008年7月神戸市都賀川での突然の短時間豪雨による水難事故、2013年9月千葉県・埼玉県での竜巻災害被害等、近年、局所的な豪雨や突風による被害が増加傾向にある。こうした現象による被害は極めて短時間かつ局所的に発生する特徴がある。このような現象を監視するためには、従来のレーダにも増して高速・精細で立体観測が可能なレーダが極めて有効である。従来、5分の観測時間がかかっていたが、フェーズドアレイ気象レーダでは、100度仰角にわたる観測を30秒以下の短時間でできる。本講演では、フェーズドアレイ気象レーダの観測成果および成果を利用した局所的な豪雨や突風に関する防災・減災への取り組みを紹介する。